

令和5年度 児童養護施設青谷こども学園事業計画

青谷こども学園は、令和3年度・4年度にわたる本園改築工事を終え、いよいよ整備された安全な環境の下で社会的養護の役割を發揮できる運びとなった。

一人ひとりの職員の『気づき』を大切にしながら現場からの発信力を強化し、提案された意見を全体で有効活用していける体制作りを目指します。

また子どもの権利について継続して学び、その根底にある責任と義務についても子どもと共に考える日常になるよう努めたい。

1 青谷こども学園運営基本方針

『すべての児童の幸福を よい環境の中で』

～あの子もこの子も皆の子である。

身に限り、心の限りを尽くしても すべての児童の幸福を よい環境の中で育てたい～

- 一、私たちは、安心安全な環境及び運営の資質向上に努めます。
- 一、私たちは、子どもの尊厳を守り、人権侵害の防止に努めます。
- 一、私たちは、子どもの個性を理解し、信頼関係の構築に努めます。
- 一、私たちは、再び家族として歩み寄れる子ども・親支援に努めます。
- 一、私たちは、関係機関や地域と連携し、子どもの育成に努めます。

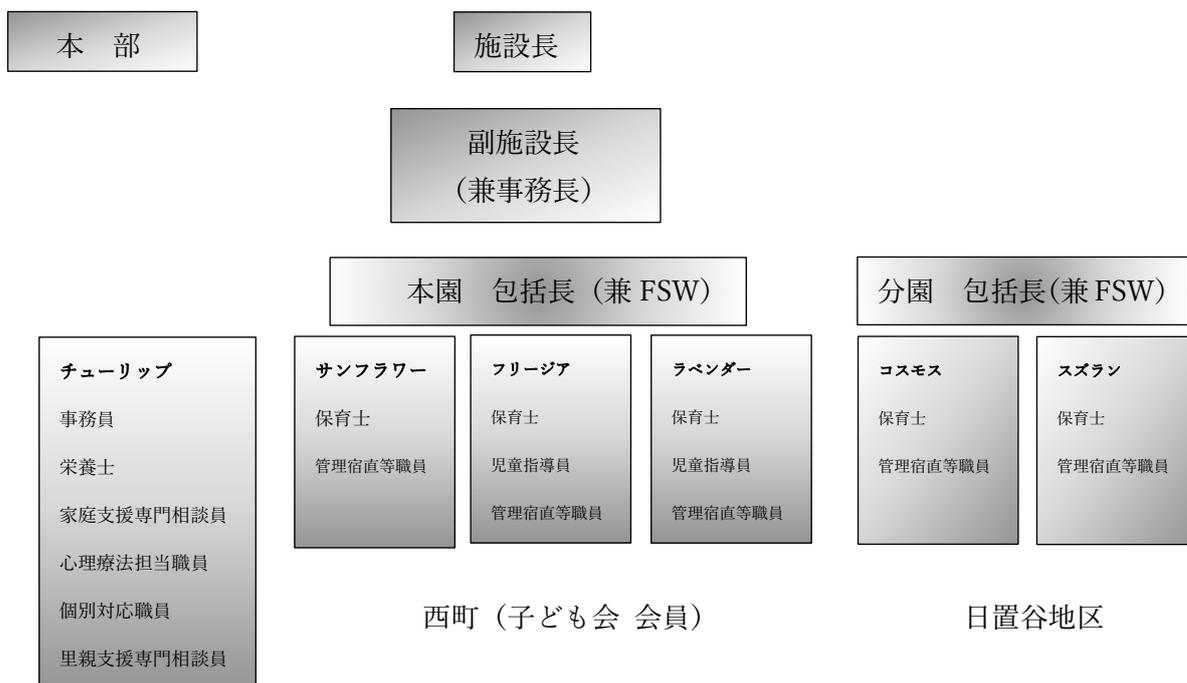
2 運営事業

- 児童養護施設 青谷こども学園 入所定員 30名
施設内小規模グループケア（本園 1棟定員6名が3棟）
分園型小規模グループケア（分園 1棟定員6名が2棟）
- 子育て短期支援事業（市町との契約…4市町の予定）
- 里親支援事業（鳥取県との契約）

3 主な取り組み・努力点

- 小規模化・地域分散化の利点を活かした支援の構築
地域での体験を基に当園の課題を精査し、園独自の支援体制を全体で検討し共有する
- 高機能化・多機能化への実践
ケースカンファレンスを積み重ね、現場視点、専門職視点、第三者的視点を交え、早期発見・早期対応、早期家庭復帰に努める
- 子どもの権利擁護に対する全職員の理解
「子どもの権利」をはじめとし、「自分らしく生きる」ことを様々な学びの中で子どもと共に考え、意見し、互いへの理解に繋げる

4 組織図



5 ホーム経営 各ホーム経営案 (略)

在籍児童数

令和5年4月1日

	サンフラワー		フリージア	ラベンダー	コスモス		スズラン		全体	
	男	女	男	男	男	女	男	女	男	女
幼児						2				2
小学生	2	1		(1)		1	2	2	4+(1)	4
中学生			2	3		1		1	5	2
高校生			4	1		1			5	1
その他		1								1
小計	2	2	6	4+(1)		5	2	3	14+(1)	10
合計	4		6	4+(1)	5		5		24+(1)	

※ () 内は一時保護委託児童数

学校等機関

青谷小学校、青谷中学校、白兔養護学校、琴の浦高等支援学校、青谷高校、鳥取湖陵高校
鳥取東高校、鳥取城北高校、すくすく保育園

6 施設整備

- ・分園 外壁塗装
- ・本園/分園 ポータブル自家発電機整備

7 人材育成（青谷こども学園研修計画）案

【法人内】

- ・キャリア研修

【学園内】

- ・児童、職員合同研修（事故防止研修）（性教育研修）（アドボカシーを考える）
- ・ペアレントトレーニング、ちはっさく 研修
- ・ハラスメント防止研修

【県内】

- ・鳥取県児童養護施設協議会職員研修
- ・鳥取県児童福祉入所施設協議会職員研修
（新任研修・保育士研修・給食関係者研修・IT研修・性的虐待防止研修等）
- ・福祉職員キャリアパス対応生涯研修（新任・中堅・管理職・チームリーダー）
- ・里親研修
- ・子どもの虐待防止ネットワーク鳥取 主催の研修
- ・鳥取養育研究所 主催の研修
- ・鳥取市要保護児童対策地域協議会担当者研修
- ・配偶者等からの暴力被害者支援職員研修
- ・被措置児童等虐待防止研修
- ・福祉・教育機関合同研修
- ・ひだまり自立研修
- ・食中毒発生防止研修
- ・公衆衛生学会研修
- ・施設内感染予防対策研修会
- ・福祉サービス苦情解決事業研修

【県外】

- ・中国地区児童養護施設職員研修
- ・中国地区児童養護施設長研修
- ・西日本児童養護施設職員研修
- ・全国児童養護施設長研修
- ・中国地区里親研修
- ・全国児童養護施設協議会中堅職員研修
- ・全国児童養護施設協議会アフターケア研修
- ・子どもの虹情報研修センター 児童養護施設職員指導者研修

令和5年度予算書

青谷こども学園

令和5年3月28日 (単位:円)

収入の部

大区分	中区分	小区分	R5年度予算	前年度当初予算	差異	摘要	
児童福祉事業収入	措置費収入	事務費収入	168,600,000	151,400,000	17,200,000	30名(定員)、 小規模GC加算2ホ-ム	
		事業費収入	生活諸費	16,260,000	14,380,000	1,880,000	52,120×22名→26名
			教育費	1,250,000	1,179,000	71,000	小2,210×9名 中4,380×8名 特別支援高4,380×2名 通学費、学習塾、教材費等
			学校給食費	1,102,000	942,000	160,000	
			見学旅行費	560,000	283,000	277,000	小2名、中2名、高3名
			入進学支度金	64,000	243,000	△ 179,000	小×1名
			特別育成費	1,460,000	1,460,000	0	高(県立3名、私立1名)実費計算
			夏季等特別行事費	12,000	12,000	0	小2名、中2名
			期末一時扶助費	143,000	126,000	17,000	
			冷暖房費	271,000	240,000	31,000	
			就職・大学進学支度費	281,000	281,000	0	82,760×1名 特別基準198,540×1名
	被虐待児受入加算費	939,000	234,000	705,000	26,100×9ヶ月→36ヶ月		
	その他の事業収入	補助金事業収入	5,079,000	5,079,000	0	処遇向上2,68.8万、処遇改善205.8万、自立支援 事業費補助金28.5万、健診助成金7.8万	
		一時保護受託事業収入	420,000	420,000	0	一時保護委託	
		その他の事業収入	0	0	0		
その他の事業収入	子育て短期支援受託事業収入	51,000	51,000	0	ショートステイ、トワイライトステイ		
私的契約利用料収入		0	0	0			
小計		196,492,000	176,330,000	20,162,000			
経常経費寄附金収入		100,000	100,000	0	現金寄附10万		
受取利息配当金収入		5,000	5,000	0	預金利息(普通、定期)		
その他の収入	受入研修費収入	90,000	90,000	0	実習生(鳥短大、鳥大、大阪健康福 祉短大等)		
	利用者等外給食費収入	1,900,000	1,900,000	0	実習生・来客者食事、職員給食		
	雑収入	3,000	3,000	0	中電敷地料		
事業活動収入計(1)			198,590,000	178,428,000	20,162,000		
賞与引当金取崩収入			8,206,000	7,568,000	638,000		
施設整備等補助金収入	施設整備等補助金収入	0	114,418,000	△ 114,418,000			
積立資産取崩収入	人件費積立 資産取崩収入	0	8,687,000	△ 8,687,000			
	施設整備等積立 資産取崩収入	7,100,000	83,012,000	△ 75,912,000	外壁塗装480万、冷蔵庫4台、児童用PC*5、ガス 式自家発電機/本園・分園230万		
前期末支払い資金残高取崩収入			10,000,000	5,850,000	4,150,000	拠点区分間繰入	
収入計(2)			223,896,000	397,963,000	△ 174,067,000		

※

※

※

支出の部

大区分	中区分	小区分	R5年度予算	前年度当初予算	差異	摘要	
人件費支出	職員給料支出	職員俸給	76,863,000	74,000,000	2,863,000	31名→32名(新採2名) 定期昇級	
		職員諸手当	23,100,000	22,900,000	200,000	宿直、夜勤、早朝、準夜勤、通勤、扶養、役付、管理職、処遇改善等手当	
	職員賞与支出	26,200,000	25,100,000	1,100,000	4.0ヶ月		
	非常勤職員給与支出	6,300,000	6,850,000	△ 550,000	嘱託医手当、パート7名		
	退職給付支出	退職共済掛金	1,592,000	1,583,000	9,000		
	法定福利費支出		22,000,000	20,600,000	1,400,000	社会保険、労働保険料 16%	
小計			156,055,000	151,033,000	5,022,000		
事業費支出	給食費		10,000,000	9,000,000	1,000,000	食材費	
	保健衛生費		427,000	690,000	△ 263,000	健康診断、O157細菌検査、医薬品 散髪代、薬容器代、クリーニング、予防接種	
	医療費支出		5,000	5,000	0	診断書(学校提出用除く)、通院タクシー等交通費	
	被服費支出		700,000	680,000	20,000	衣類等、布団	
	教養娯楽費支出	教養娯楽費支出		1,744,000	1,943,000	△ 199,000	バス遠足、各ホーム旅行、クリスマス会、新聞購読料、華道等
		心理判定機材費支出		16,000	11,000	5,000	セラピー用飲料等
		家族療法機材費支出		15,000	15,000	0	家族療法に係る食材他
	日用品費支出		480,000	454,000	26,000	靴、スリッパ、傘、歯ブラシ、箸、シャンプー等	
	本人支給金支出		1,780,000	1,713,000	67,000	小遣い、お年玉、自動車学校1名、一般生活費(短大)	
	水道光熱費支出		7,500,000	4,000,000	3,500,000	電気、ガス、上下水道	
	燃料費支出		165,000	170,000	△ 5,000	灯油代(車輛燃料除く)	
	消耗器具備品費支出		1,272,000	7,731,000	△ 6,459,000	日常生活消耗品、電化製品等	
	保険料支出		167,000	152,000	15,000	施設の損害保険料	
	教育指導費支出	教育費		1,291,000	1,435,000	△ 144,000	
		学校給食費		1,102,000	942,000	160,000	
		見学旅行費		27,000	172,000	△ 145,000	小1名
		入進学支度金		243,000	243,000	0	小1名、中1名、琴の浦高等支援学校1名
		高校教育費		1,220,000	1,460,000	△ 240,000	高(県立3名、私立1名)
		夏季等特別行事費		32,000	32,000	0	小2名
	就職進学等支度費支出		281,000	361,000	△ 80,000	就職1名(特別基準該当者1名)	
	車輛費支出	車輛燃料費支出		600,000	600,000	0	車輛燃料(ガソリン)
		その他車輛費支出		570,000	600,000	△ 30,000	オイル交換、車検2台、タイヤ購入
	雑支出		80,000	80,000	0	地区祭り祝儀等、精米、アターケア	
小計			29,717,000	32,489,000	△ 2,772,000		
事務費支出	福利厚生費支出		2,255,000	1,481,000	774,000	細菌検査、健康診断(夜勤者2回)、インフルエンザ予防接種職員、互助会、抗原検査+α、嘱託医	
	旅費交通費支出		290,000	230,000	60,000	旅費実費	
	研修研究費支出		630,000	240,000	390,000	研修参加費、月間福祉等書籍代	
	事務消耗品支出		440,000	4,700,000	△ 4,260,000		
	印刷製本費支出		25,000	50,000	△ 25,000	封筒印刷等	
大区分	中区分	小区分	R5年度予算	前年度当初予算	差異	摘要	
	修繕費支出		5,200,000	1,250,000	3,950,000	電化製品、ガラス修理、分園外壁塗装	

※

※

※

※

事務費支出	通信運搬費支出		1,225,000	1,328,000	△ 103,000	電話、インターネット接続、ケーブルテレビ接続切手代等
	手数料		70,000	70,000	0	
	会議費支出		20,000	30,000	△ 10,000	来客用お茶、コーヒー
	広報費支出		50,000	50,000	0	
	業務委託費支出		385,000	725,000	△ 340,000	ごみ収集、警備保障
	保険料支出		893,000	980,000	△ 87,000	火災保険、公用車保険4台等
	賃借料支出		1,096,000	488,000	608,000	コピー機借上料、電話機リース料、パソコンリース増台、セキュリティサービス
	土地・建物賃借支出		56,000	2,398,000	△ 2,342,000	駐車場
	租税公課支出		65,000	71,000	△ 6,000	収入印紙等
	保守料支出		692,000	290,000	402,000	コピー機保守点検、消防設備点検、防犯装置保守点検、栄養ソフト保守点検等
	渉外費支出		0	1,000,000	△ 1,000,000	記念事業等
	諸会費支出		252,000	256,000	△ 4,000	全養協、中養協、県養協、児入協等
	雑支出		310,000	261,000	49,000	駅前・緑町・栄町区費、日置地区負担金、行事引率者費用等、児童インフルエンザ予防接種等
小計			13,954,000	15,898,000	△ 1,944,000	
その他の支出	利用者等外給食費支出		1,900,000	1,900,000	0	実習生・来客者食事、職員に提供した食費(給食代)
	雑支出		5,000	5,000	0	
小計			1,905,000	1,905,000	0	
事業活動支出計(3)			201,631,000	201,325,000	306,000	
事業活動資金収支差額(4)=(1)-(3)			△ 3,041,000	△ 22,897,000	19,856,000	
固定資産取得支出	土地取得支出		0	0	0	
	建物取得支出		0	0	0	
	構築物取得支出		0	0	0	
	建物付属設備支出		0	1,020,000	△ 1,020,000	
	車両運搬具取得支出		0	0	0	
	器具及び備品取得支出		2,300,000	500,000	1,800,000	冷蔵庫4台、児童用PC*5、ガス式自家発電機/本園・分園
	建設仮勘定		0	180,562,000	△ 180,562,000	
固定資産除却・廃棄支出		0	0	0		
施設設備等支出計(5)			2,300,000	182,082,000	△ 179,782,000	
積立資産支出	人件費積立資産支出		0	0	0	
	施設整備等積立資産支出		0	0	0	
拠点区分間繰入金支出		10,000,000	5,850,000	4,150,000	本部人件費、事務経費	
賞与引当金			8,530,000	8,206,000	324,000	R6年度賞与分
その他の活動支出計(6)			18,530,000	14,056,000	4,474,000	
予備費(7)			500,000	500,000	0	
当期資金収支差額合計(8)=(2)-(3)-(5)-(6)-(7)			935,000	0	935,000	

※

※